



まちのできごと

1/20 紋別地方法人会社会貢献活動 若草保育所に寄贈

昨年12月に紋別地方法人会雄武支部から社会貢献活動の一環として、若草保育所にカプラ（木製のおもちゃ）および鉄棒の寄贈があり、嬉しい贈り物に園児たちは、楽しそうに遊んでいました。鉄棒で遊んでいた園児は「逆上がりを覚えたい」と何度もチャレンジしていました。園児を見守る先生は「新しい用具に園児たちは楽しそうです」と嬉しそうでした。



↑ 寄贈を受けた鉄棒で逆上がりの練習をする園児

1/22 令和元年度森と人を育てるコンクール 奨励賞伝達式 功績が認められ受賞

令和元年度森と人を育てるコンクール「トドマツの部」において尾田幸一さん（緑町）が奨励賞を受賞され、この日、西部森林室小野寺室長から伝達が行われました。このコンクールは全道各地域において適切な森林整備を実施し、模範となる優良林分を育てている森林所有者などに贈られます。



↑ 受賞された尾田幸一さん（中央右）

↓ 大輪美空さんと（中央）と音楽教室講師の中村智子さん（右）



1/14 第10回日本バッハコンクール札幌予選入賞 全国大会出場へ

この日、第10回日本バッハコンクール札幌予選において優秀賞を受賞し、全国大会に出場する大輪美空さん（雄武中1年）が石井町長を表敬訪問し、出場の報告をしました。大輪さんは今大会で4年連続出場となる全国大会に向けての意気込みを「やってきたことを出しきりたいです」と話してくれました。

昨年度は同大会で金賞を受賞したほか、町文化賞も受賞しており、中学生になり、さらに成長した姿に目が離せません。

↓ 小学生の部で最優秀賞に輝いた石村芽依さん



1/26 第40回子どもの主張発表会 13人の児童生徒が発表

雄武町子ども育成会主催の子どもの主張発表会が町民センターで開かれ、小学生9人、中学生4人が、自分たちが日ごろ思っていることや、気になっていることを思い思いのテーマで発表しました。最優秀賞は小学生の部の石村芽依さん（共栄小6年）「児童虐待と向き合って」、中学生の部では石井花夏さん（雄武中1年）「本は大切な」が選ばれました。来場者からは子どもたちの心を込めた主張に、拍手が贈られていました。

↓ 分列行進を行う団員たち



1/4 雄武消防団出初式 防火意識を高揚

雄武消防団による新年恒例の出初式が消防雄武支署前で実施されました。来賓が観閲する中、消防団員たちは錦町から消防支署前まで分列行進をしました。

その後、消防支署内において地域防災に貢献した消防団員に対する永年勤続表彰など、町長から伝達が行われました。来賓の方々の激励を受けた団員たちは防火に対する意識をよりいっそう高めていました。

1/14 オムイ塾 冬休みの学習支援

14日から3日間、冬休み期間中の子どもたちの学習支援を目的に雄武小学校でオムイ塾が実施され、初日は40人以上の児童が参加しました。

教職員や地域のボランティア、札幌市から招いた塾講師が学習をサポートし、参加した児童たちは、冬休みの宿題やドリルで解けなかった問題などを丁寧に教わりながら学習を行っていました。



↑ 学習に真剣に取り組む児童たち

↓ 壇上でスピーチを行う観光協会会長浜口隆氏



1/6 令和2年雄武町新年交礼会 新年の抱負を

自治会や町関係機関などの代表者が一堂に会し、交流を深める新春恒例行事「新年交礼会」がホテル日の出岬で開催されました。出席者は新年のあいさつなどを交わし親睦を深める中、観光協会や教育機関などの代表者が壇上で今年の抱負などを述べました。

最後に町議会議員の福原峯雄氏の万歳三唱で交礼会を閉じました。